

会 議 概 要

会 議 の 名 称	令和4年度第3回しょうぶ会館運営委員会
開 催 年 月 日	令和4年12月21日(水)
開 始 ・ 終 了 時 刻	午前10時30分 から 午前11時53分
開 催 場 所	しょうぶ会館 小ホール
議 長 氏 名	水島輝彦
出 席 委 員 (者) 氏 名	水島輝彦、水島芳子、古澤京子、樋口しげ子、石井 宏、 木村 栄、内田健二、矢嶋正俊、三浦 駿、山崎 豊
欠 席 委 員 (者) 氏 名	なし
説 明 者 の 職 氏 名	菖蒲総合支所 支所長 海老島正純 しょうぶ会館 館長 小沢俊明 しょうぶ会館 副館長 増田治司 しょうぶ会館 担当主査 大八木正浩 しょうぶ会館 担当主査 青木幸弘 総務部 参事兼人権推進課長 坂東勝則 教育部 参事兼生涯学習課長 小森谷修 教育部生涯学習課 課長補佐兼係長 菊地俊一
事 務 局 職 員 職 氏 名	しょうぶ会館 館長 小沢俊明 しょうぶ会館 副館長 増田治司 しょうぶ会館 担当主査 大八木正浩 しょうぶ会館 担当主査 青木幸弘 しょうぶ会館 主任 大野 実 しょうぶ会館 主任 植竹昭美
会 議 次 第	○第3回しょうぶ会館運営委員会 1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 令和4年度中間報告について (2) 今後の事業について(案) (3) その他 4 閉会
配 布 資 料	・次第 ・令和4年度中間報告について(4月～11月) ・令和4年度しょうぶ会館利用者数一覧表(4月～11月) ・今後の事業について(12月～3月)(案) ・令和3年度事業決算について
会 議 の 公 開 又 は 非 公 開	公 開
傍 聴 人 数	0 人

審 議 会 等 会 議 録

発 言 者 ・ 会 議 の て ん 末 ・ 概 要	
司会	<p>皆様こんにちは。</p> <p>只今より、令和4年度第3回しょうぶ会館運営委員会を開会いたします。</p> <p>本日は、水島会長はじめ運営委員の皆様には、ご多忙の中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>私は本日の司会を務めさせていただきます、しょうぶ会館館長の小沢でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、委員の皆様のご過半数出席されております。また、石井委員におかれましては、遅れるということでご連絡をいただいております。しょうぶ会館運営委員会規則第6条第2項に基づきまして、開会できますことをご報告申し上げます。</p> <p>次に会議録の公開及び傍聴についてでございますが、本日の会議の内容につきましては、会議録を公開することとしておりますので、録音させていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>また、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例に基づきまして、会議は原則公開とし、会議の傍聴を認めております。現在のところ傍聴者はおりません。</p> <p>次に、会議録の署名でございますが、今回の会議録につきましては、水島芳子委員と山崎豊委員のお2人に署名をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、本日の資料の確認をお願いしたいと思います。</p> <p>事前に配布させていただきました資料をご覧いただきたいと思います。</p> <p>まず、配布資料としまして本日の次第、A4、1枚と、議題(1)令和4年度中間報告について、4月から11月、A3ホチキス止めの資料でございます。</p> <p>次に令和4年度しょうぶ会館利用者数一覧表、4月から11月、A4、1枚と、議題(2)今後の事業について、12月から3月、A3ホチキス止めのものがございます。</p> <p>また、その他ということで、令和3年度の決算について、資料を1枚配布させていただきます。</p> <p>以上になりますが、お手元でございますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次第の2の挨拶でございます。</p> <p>はじめに、しょうぶ会館運営委員会、水島会長よりごあいさつをお願いしたいと思います。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
水島会長	<p>おはようございます。</p> <p>運営委員会も3回目になってだんだん慣れてきて、会議がスムーズに進むと思います。</p> <p>皆様方のご意見を聞きながら、昨年度の決算と、これから3月までの事業予定を聞いていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p> <p>また、運動公園は、コロナの関係もあり、屋外で事業を実施する形が増えてきました。</p> <p>やはり、子ども達が広い運動公園で、コロナに負けないように運動するということは、良いことですね。</p> <p>今度、27日にもちつき大会を実施するというので、屋外のほうが広く、安全だろうという形で実施するので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>

<p>司会</p> <p>海老島支所長</p>	<p>続きまして、菖蒲総合支所海老島支所長よりご挨拶を申し上げます。</p> <p>皆様、改めましてこんにちは。 本日は年末のお忙しい中、第3回しょうぶ会館運営委員会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。 委員の皆様には、この運営を初め、ポピーまつりやこどもまつりに代表される地域交流事業など、多くの会館事業に多大なるご指導、ご協力を賜り誠にありがとうございます。 また、先月19日に開催いたしました第41回菖蒲地区人権のつどい・少年の主張大会におきましては、委員の皆様にご出席をいただく中、3年振りに盛大に開催することができました。改めて御礼申し上げます。 さて本日は、令和4年度事業中間報告について、今後の事業について、ご審議いただくものでございます。 委員の皆様には引き続きご指導、ご支援を賜りますよう改めてお願い申し上げます。 結びに、これからさらに寒い季節を迎えて参りますが、委員の皆様にはご自愛いただきますとともに、ますますのご健勝、ご活躍をご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。 よろしくお願いいたします。</p>
<p>司会</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、次第の3、議題に入りたいと存じます。 議事の進行につきましては、久喜市しょうぶ会館運営委員会規則第6条第1項の規定によりまして、会長が議長となることとなっておりますので、水島会長に議事の進行をお願いしたいと思います。 水島会長お願いいたします。</p>
<p>水島会長</p>	<p>それでは次第に沿いまして、議題（1）令和4年度中間報告について、事務局の説明をお願いします。</p>
<p>大八木担当主査</p>	<p>（1）令和4年度中間報告についてご説明します。資料の1枚目から4枚目になります。 個別事業として、No.1のさわやかルーム事業からNo.62ボードゲーム教室の、年度当初計画した62事業のうち、中間報告として、事業実施中のものや、事業が終了しました37事業について、主な事業につきまして中間報告をさせていただきます。 中間報告をする37事業のうち会館での事業が24事業、運動公園での事業が13事業となります。 はじめに、会館にて実施した事業の主な事業の説明をさせていただきます。 まず、会館にて11月末までに終了している事業は、資料1枚目の裏No.22昆虫観察会、資料2枚目の裏No.39秋の味覚体験No.41自然ふれあい教室、資料3枚目の表No.48しょうぶポピーまつりNo.49さつまいも植えNo.50落花生種まきNo.51カボチャ苗植え、資料3枚目裏No.52じゃがいも収穫No.53カボチャ収穫No.54ポピー種まきNo.55落花生収穫No.56さつまいも収穫の12事業となっております。 事業の参加者数と成果と課題についてでございます。 資料1枚目の裏No.22昆虫観察会の4カ月間の参加者数は490人でありました。成果につきましては、昆虫を展示することによって、生き物の命の大切さを学んでいただけたと考えております。 課題ですが、より興味を示す展示方法を検討し、理科教育への興味がわくようにしていきたいと考えております。 資料2枚目の裏No.39秋の味覚体験とNo.41自然ふれあい教室ですが、3枚目の裏No.54ポピー種まきNo.56さつまいも収穫の際に実施した事業となります。 No.39秋の味覚体験の参加者数は149人でありました。 成果につきましては、農園で収穫したさつまいもや落花生を食することによ</p>

<p>大八木担当主査</p>	<p>り収穫の喜びと、食の喜びを感じ取っていただけたと考えております。 No.41自然ふれあい教室の参加者数は75人でありました。 成果につきましては、竈の使い方を体験、見学してもらい、昔の生活様式の説明をしました。 これからも竈や囲炉裏を使った昔の生活様式を知ってもらえるよう体験を続けていきたいと考えております。 資料3枚目の表No.48しょうぶポピーまつりについては、前回の運営委員会において、既に報告しておりますので割愛させていただきます。 No.49さつまいも植えから資料3枚目裏No.56さつまいも収穫の農園事業についてですが、菖蒲小学校の児童やLLC久喜学園へ体験学習として協力していただき、成果として、野菜が苗から育つことを学ぶことができたことや、収穫体験では、食べ物の大切さを学ぶことができました。 課題としては、水くれや雑草対策などのスケジュール管理をしていくことや、収穫した野菜を事業で活用できるよう計画を立てていかなければならないことなどがあります。 簡単ではありますが、令和4年度会館事業の中間報告について説明とさせていただきます。 引き続き、運動公園での事業の中間報告でございます。</p>
<p>青木担当主査</p>	<p>おはようございます。しょうぶ会館の青木と申します。よろしくお願い致します。 続きまして、次第の(1)令和4年度中間報告について、菖蒲運動公園にて実施いたしました、事業について説明させていただきます。 資料をご覧ください。 まず、菖蒲運動公園で11月末までに終了している事業は、No.21緑のカーテン、No.26ペットボトルロケット飛ばし、No.27アマビエ作り、No.28こどもまつり、No.33七夕飾り、No.35シャボン玉飛ばし、No.38自然観察会、No.45ハーブ苗植え、No.46ハロウィンの9事業となっております。 事業の参加者数と成果と課題についてでございます。 特に参加者の多かったこどもまつり、ハロウィンについて、ご説明させていただきます。 まず、No.28のこどもまつりでございます。参加者数は、536人でありました。 成果につきましては、コロナ禍ではありますが、会場を広くしたことで、多くの子どもたちが楽しみながら参加し、また、地域住民の交流も深められたと考えております。 次に課題ですが、会場に日影が少なく、更なる暑さ対策を施す必要があると考えております。 また、ご協力いただいた、実行委員の小中学生ボランティアが、担当の掛け持ちが多く、こどもまつりの見学ができなかったことから、次回は人数を増やしたいと考えております。 また、通行の少なかった会場出入口に受付設置となり、受付まで参加者が遠回りすることとなってしまったため、通行の多い出入口に受付を増やすなどの対策が必要と考えております。 他にも参加者や実行委員の小中学生ボランティア、協力いただいた職員の方がたからもご意見をいただきましたので、それらを精査し、来年の事業に活かしてまいりたいと考えております。 つづきまして、No.46ハロウィンでございます。参加者数は、321人でありました。 成果につきましては、農園で収穫したジャンボカボチャなどを展示するなど、コロナ感染拡大防止を図るため、屋外を中心に飾り付けをしました。各コーナーでは、一人一人の間隔を広くとるなど工夫をしながら実施いたしました。 また、塗り絵コーナーやジャンボカボチャの重さ当てゲームコーナーなど大変好評でした。</p>

青木担当主査	<p>今後もイルミネーションの飾りつけや塗り絵コーナーなどを引き続き実施し、地域住民や来場者の交流の場を提供できればと考えております。</p> <p>次に現在、継続して実施している事業でございます。</p> <p>No.4 グラウンドゴルフ、No.5 サッカー教室、No.37 ディスクゴルフ、No.63 なつかしい遊び広場の4事業です。</p> <p>参加者数は、各事業とも11月30日現在までの数字となっており、引き続き実施してまいります。</p> <p>以上で簡単ではございますが、菖蒲運動公園の実施事業の中間報告とさせていただきます。</p>
水島会長	<p>よろしいですか。ご意見ございますか。</p> <p>夜卓球の2人というのは、どのようなことですか。</p>
大八木担当主査	<p>No.7の夜卓球ですが、先月の11月12日から始めました。</p> <p>毎月第2第4土曜日ということで、夜卓球を始めたところですが、まだちょっと周知の関係とかもありまして、あと季節的に、寒い時期ということもありまして、参加者数が少ない状況です。</p>
水島会長	<p>この事業は続けていきますか。</p>
大八木担当主査	<p>夜卓球は続けていく予定になっています。</p>
水島会長	<p>続けても無駄ではないですか。違うことを考えたほうがいいのではないですか。2人が100人になることはありません。</p> <p>利用者がこういうことをやりたいとか、言うことを何か聞いていますか。</p> <p>これからは高齢者が増えてきます。</p> <p>例えばポッチャをやるとか、何かありますよ、希望を聞いてください。2人では続けてもしょうがない。</p> <p>だから、これは駄目だと思ったら辞めてください。</p> <p>そうすると、その次の事業に切り換えていく方法もあります。</p> <p>利用者が何をやりたいのか。グラウンドゴルフが続いているから続けるのか。来ている人いるから続ける。人がいなければ、考えなくちゃならないでしょう。</p> <p>学校だって生徒がいるから学校がある。菖蒲南中の生徒が少なくなったから統廃合しました。だから、何か考えなくてはいけない。今年のこどもまつりを見ていると、係が多過ぎたのではないですか。だから、ボランティア4人で誰が何やるのかわからない。</p> <p>何かもう少しボランティアが目立つように何かつけるとか。何か着るとか、はんでん着るとか。なんか携わっている子ども達が喜ぶようなことを子ども達に聞いてやっていただきたい。</p> <p>あれだけの人が来場する。駐車場がいっぱいになりました。受け付けを向こうでやったから受け付けがうまくなかった。こっちでやれば良かったなってことでしょ。</p> <p>だから、今度はもっと早めに実行委員会を立ち上げて、子どもの意見を聞いておかないといけない。子どもは何人でしたか。</p> <p>卓球どうしますか。続けますか。2人でどうしますか。</p> <p>続けるのであれば利用者を増やすことになるでしょう。</p> <p>今は子どもが遊びに行けないから、こどもまつりとかだったら、近所の子ども達、菖蒲小学校だけじゃなくて他の子ども達も来られるでしょう。</p> <p>親達もついてきますから。菖蒲小学校だって200人くらいでしょう。それであれだけ人が来ていますから。やっぱりいいことです。</p> <p>そうするとやっぱりそういうことは今度、もっと違うアイデア出してやるとか。</p> <p>寒いから暑いからではないです。グラウンドゴルフだって暑くてもやっ</p>

水島会長	<p>ます。そうでしょう。寒くても、やっています。好きならやります。考えたほうがいいのではないですか。どうですか。</p> <p>あと、ここにカボチャや落花生を収穫しました。何キロ植えて、何キロ収穫できたのか書かなくてははいけない。子ども達に植える時にジャガイモは植えると10倍から15倍になりますと、説明していますよね。植えると、こうだと説明していますよね。だから、どのぐらいがどのぐらいになったかという結果を見なくてははいけない。あと、みんな家へカボチャを持ち帰りました。美味しかったっていう人もいるし、天ぷらがあったら良かったとか聞いていますか。</p> <p>そういうのも、これが来年はこうするという反省がありますよね。少し青いもの作ろうとか。持ち帰るものを多くするとか。今いくつか大きいカボチャが残っています。大きいカボチャの利用価値はないのですか。</p>
大八木担当主査	<p>食用ではなく、主に観賞用です。</p>
水島会長	<p>家畜の飼料になりますよね。だから、もう腐りますから、腐る前に片さないで。腐ってから片すのと腐る前に片すのでは大変じゃないですか。もうだいたい終わりですよ。</p>
大八木担当主査	<p>はい。</p>
水島会長	<p>良いカボチャだけは残して、今度27日のもちつきに子ども達が来ます。その時に腐ってはは大変ですよ。</p> <p>卓球は考えたほうがいいですよ。利用者やグラウンドゴルフをやっている人に何でも聞いてください。吹矢がありますよ、何がありますよ、何をやりたいですかと、アンケートをとってください。今度のもちつきの時、子ども達に何をやりたいかとか聞いてください。そうすれば、その子ども達は来でしょう。一生懸命やったほうがいいですよ。</p>
大八木担当主査	<p>わかりました。</p>
水島会長	<p>今まで一生懸命やっているのだから。駄目な事業は切り捨ててください。会館を開けていても2人ですよ。</p> <p>夏暑いからって会館へ来て、ゆっくりお茶でも飲んでいってくださいって、避暑シェルターやりましたよね。今度は、光熱費が上がりますから、会館へ来て暖まりましょと、逆のことやってもいいわけですよ。</p>
大八木担当主査	<p>はい。</p>
水島会長	<p>今日は、年寄りの日とか、若い人の日とか。何したっていいわけですよ。その次、事業を説明しますよね。それを踏まえて、説明してください。</p>
大八木担当主査	<p>(2) 今後の事業について(12月～3月)ご説明します。</p> <p>個別事業として、No.1のさわやかルーム事業からNo.62ボードゲーム教室の、年度当初計画した62事業のうち、今後の事業について(12月～3月)の26事業について、ご説明します。</p> <p>26事業のうち会館での事業が20事業、運動公園での事業が6事業となります。</p> <p>資料のNo.44お正月用花飾り教室については、12月14日開催予定で募集をしたところ、同時期に他の施設でも類似の事業があったり、コロナの増加時期や、材料費の実費払いによる負担増などが考えられるところがありますが、参加申し込みがなく、中止とさせていただきます。</p> <p>実施予定の日程が決まっているものとしては、No.9クラフトかご教室は、2月21日・28日・3月7日に、No.25ゆうゆうプラザは、1月21日・2月4日に、No.34レクリエーション吹き矢は、3月5日・12日に、No.42フラワーアレンジ教</p>

大八木担当主査	<p>室は、3月12日に、No.43もちつき大会は12月27日に開催予定となっております。</p> <p>その他14事業につきましては、準備ができしだい実施できるよう、調整をしています。</p> <p>以上で会館事業の実施予定事業（案）について報告させていただきます。</p> <p>引き続き、運動公園での実施予定事業（案）の報告をお願いします。</p>
青木担当主査	<p>続きまして、次第の（2）今後の事業について（案）、菖蒲運動公園にて実施予定の事業について説明させていただきます。</p> <p>まず、今後実施予定の事業は、No.13げんきタイム、No.23凧揚げ体験、No.29クリスマスお楽しみ会、No.30お正月遊び、No.36竹トンボ飛ばし、No.62バスケットボール教室の6事業となっております。</p> <p>なお、No.29クリスマスお楽しみ会は12月25日に、No.36に竹とんぼ飛ばしにつきましては、12月10日から12月28日までの期間で実施いたします。</p> <p>その他4事業につきましては、年明けより随時実施できるよう、調整しております。</p> <p>以上で、菖蒲運動公園の実施予定事業（案）について報告をおわります。</p>
増田副館長	<p>しょうぶ会館の増田です。よろしくをお願いします。</p> <p>続きまして、しょうぶ会館運営委員会の視察研修についてご説明させていただきます。</p> <p>7月に開催しました第2回の運営委員会におきまして、視察研修の案で、日程を11月下旬と申し上げましたが、研修先の選定が難しく、再度日程の説明させていただきます。</p> <p>1 目的といたしまして、会館運営のより一層の充実を図ることを目的としまして、他の分野にも広く見識を深めるため視察研修を実施するものでございます。</p> <p>2 日程でございますが、令和5年2月下旬に予定したいと考えております。</p> <p>3 研修先でございますが、埼玉県内の公共施設を研修視察したいと考えております。</p> <p>4 交通でございますが、市バスを利用しまして、研修先に移動したいと考えております。</p> <p>5 研修参加費でございますが、昼食代程度を考えております。</p> <p>研修先でございますが、運営の皆様にご意見を、この場でお伺いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p>
水島会長	<p>2月少し暖かくなりますか。</p>
増田副館長	<p>2月、すいません、まだ寒いと思います。</p>
水島会長	<p>みんな若いから大丈夫だけどね。</p> <p>何を視察しに行きますか。花田苑とかの施設ですか。</p>
小沢館長	<p>今、視察先ということでお話をさせてもらいましたけども、確かにその目的を持った視察ということとさせていただきます。今、越谷の花田苑という話もありましたけども、私も1度か2度行ったことがありますけども、越谷市にミラクルという、科学技術体験センターがございまして、そこでは、退職された教職員の先生方がいろんな実験ですとか、あとは宇宙遊泳の体験とか、そういった施設も備わっています。</p> <p>そういった部分っていうのは、こちらのしょうぶ会館で同じ設備があるわけではありませんが、今後の設備のことも含めて、いろんな事業、体験事業、工作教室など、そういった部分を今後はこちらにも、取り入れてもいいのかなとかねがね思っていましたので、そういった部分も一つの候補地かなというふうには考えております。</p>

水島会長	<p>あの施設は、退職した教職員や校長などがいて、あとは公営団体の職員がやっています。</p> <p>実験をやっています。水が赤くなったり、青くなったりとか。あとは、液体窒素がありまして、マイナス196度くらいになる。そういう実験のために液体窒素を買うといいですよ、バナナを薄く切って凍らせる。今アルコールの冷凍もありますし、だから、何かそういう目的を持って行く。越谷に行って、こちらでそういうものを取り入れるか取り入れないかで、見に行くのですか。あとは、宇宙遊泳ですか。</p>
小沢館長	<p>そうですね。同じようなものをそっくり持ってくることは難しいと思いますけども、そういったところでやっているものを参考にしながら、子ども達に、体験してもらい、大人でも体験できるものがあれば、そういったものも、このしょうぶ会館でできれば、より一層楽しんでもらえるのかなと思うので、そういった部分は参考になるかなと思っております。</p>
水島会長	<p>あとは志木市へ行くと、全地域で小中学校一貫教育を実施している。それがうまくいっているのか、いないのか。通学はどうしているのか。</p> <p>それだって小学校というのは1,000人ですよ。中学校が、統廃合して少し経つと、もう3クラスになってしまいます。菖蒲は一校で間に合ってしまう。</p> <p>だから、そういうものを先取りして連携していかなければならない。小林、栢間だって空前の灯ですよ70人ぐらいでは。だんだん高齢化しているのだから、子どもの送り迎えもできない。</p> <p>今も河原井から菖蒲中学校まで5キロ以上あります。だからそういうものを考えていかなければならない。</p> <p>5年後には、ごみ焼却場ができます。それで電気を作ります。</p> <p>電気バスは1億円だから、1億円で国が3割の補助金、また買うのかってことになります。</p> <p>凧揚げでも何でも、菖蒲町全体でもっと多人数を集めてもいいわけです。親が送迎しますから。こどもまつりは親が送ってきていました。だから、凧を作るとか、揚げるとか、何か考えても何でもいいです。子ども達が集まらなければ。中学生になると皆同じ中学校に行きます。小学生の時に集めておかないと。そういう役割をしょうぶ会館がしなければなりません。</p>
小沢館長	<p>はい。</p>
水島会長	<p>だから、辞めるものは辞めて、やるものは盛大にやるようにしなければなりません。</p> <p>菖蒲小学校と連携し、早めによく相談してください。</p> <p>前に1回やったことありますよね、避難訓練でアルファ米をだしたこと。</p>
矢嶋副会長	<p>今、計画が遅れているので、できれば、しょうぶ会館単独も考えといてください。</p> <p>以前、消防署を前に呼んだ時、前日に大火事があって、消防士が来られませんでした。そして、当日救急隊は来るだろうと思っていたら、当日、大きい交通事故があって、救急隊も来られませんでした。</p> <p>その時に、学校の職員でできるものは何だろうというのをずっと考えていて、今養護の教育をやっているのが、例えば三角巾やあて木を使った簡単な訓練を、養護教諭だったら教えられるだろうと。それから簡易担架ですか。その間に何か別の学年ができるものがあたらどうかというので動いてはいますが、正直言って、できるのか不安があります。</p>
水島会長	<p>今、小学校や他の学校では、人形を使ったAED訓練を行っていますか。</p>
矢嶋副会長	<p>それはやっています。</p>

水島会長	<p>だから、それはそういう訓練にあたって、大人が見るとか、一緒にやるとか、いろんなことを考えることはいっぱいあります。他所でもやっていますから。川口市とさいたま市。</p> <p>それと同じようにできますから、そういうことはやっぱり、あの後付けてもいいから、こういうことはどうですか。学校でこういうのはどうですか。</p>
矢嶋副会長	<p>この3月の上旬に避難訓練ができなくなってから、水島会長にお世話になってやっていたことが、土曜日の野球場を使つての思い出づくりです。</p> <p>そこでお弁当を食べて、そして運動公園を使わせていただいて、その時に、多分、しょうぶ会館の職員にお手伝いを願っていたという事業があつて、どうしても職員の頭はそっちに行っているのが、実際です。</p> <p>ですから、今調整を図っていますが、万が一、3月の上旬に、この二つをやるというふうになった時の職員を動かせるかどうかというのは僕の責任ですけども。</p> <p>それを考えた時に、避難訓練ではなく、子ども達の思い出づくりの会をメインでやらせてもらえたらというのが正直あります。</p>
水島会長	<p>下に赤や黄色のシートを敷いて、あの時は考えなかったけど</p>
矢嶋副会長	<p>まだ、全然考えてなかったです。</p>
水島会長	<p>あの時はこうやって、上から映すと花に見えるようになって。子ども達は、大騒ぎしていましたから。</p>
矢嶋副会長	<p>さらにやりたいのが、またドローンをお借りして、全員、子供たち全員で写真を撮る場所。</p>
水島会長	<p>それには校長がいるのかな。</p>
矢嶋副会長	<p>皆さん来ていただいた方を上から撮ってもらった写真が、すごく良かったです。</p> <p>実は、来年、菖蒲小学校は150周年記念があります。</p> <p>そうすると、そういう運動公園で撮った写真であつたり、もし学校で写真を撮ろうとしたら、校舎の上から屋上から撮った子ども達の写真も必要になります。</p> <p>そういうのを考えた時に、できればそっちのうちの避難訓練もそっちの子ども達が集まって全員でドローンを使って、遊んで思い出を作ってお弁当食べてとかいうような形で、もしこれに絡ませるとしたら、いっぱい運動しないと寒いだろうなというのがありまして。できれば思い出づくりの方に、この避難訓練の方、変えさしていただいて、しょうぶ会館のバックアップをいただければすごく助かりますので、そういうのもいいのかなと思っています。</p>
水島会長	<p>お弁当があるからアレルギーの心配はありません。だから、なるべく離して座つて。シートは、いろんな色を使えば綺麗に見えます。</p>
矢嶋副会長	<p>もしシートのこととか、ご相談させてもらつたり、カメラのアングルだったり、何か会館で試したい遊びがありましたら菖蒲小学校の児童が遊んでみるもの一つかなと思っています。</p> <p>風揚げも授業の生活科で作ったものを揚げさせてもらつたりしているので、例えばそういう上手な人が来るだけでも何か違うし、いろんな知恵はあると思うので、早めに相談をしていただきたい。</p>
水島会長	<p>風船にガスを入れれば浮きます。だからそういうことを考えて、山崎委員とよく相談いただければ大丈夫ですから。そういう形で。</p>

矢嶋副会長	避難訓練の方はそちらに方向転換させていただければ、学校としては一番ありがたいです。
水島会長	<p>よろしいですか。 他にありますか。</p> <p>だから、ジャガイモは何キロ植えますよ、こうしますよってやっぱり子ども達にわかるように、何キロ植えたから何キロになりましたよっていうのをやらないといけない。あれ、こんなに増えるのか、ああだ、こうだって子ども達は思います。しょうぶ会館の畑は、土地がいいから最低でも10倍になるので。やっぱり、そういうのを見せないといけません。だから、じゃがいもとさつまと落花生をこれだけ植えたので、こんなに収穫できましたというのがないと。何か、いろんなものを研究してください。</p> <p>今は、トンボもバッタもいなくなっている。昔はキジもいましたけどいなくなった。そういうことをやってください。</p> <p>よろしいですか。 他に何かありますか。</p> <p>学校は、避難訓練と一緒にやらないで、思い出づくりの会をやります。前は多目的グラウンドのほうでやりました。お弁当食べて、終わったら、メイングラウンドに出てきて遊ぶ。</p>
矢嶋副会長	保護者の方が、いっぱい来ると思うので。駐車場を借りしなくちゃならない。
小沢館長	<p>いつもご協力いただいていますので、協力させていただきます。駐車場を利用することもできます。</p> <p>日程の方がもし早めにわかりましたら。</p>
矢嶋副会長	ご連絡させてください。
水島会長	山崎委員と相談して、早めに日程だけおさえてください。
小沢館長	はい。
水島会長	そうすれば、当日はこういう形で行事があります。そうゆう形で取れますから。
矢嶋副会長	3月の最初の土曜日授業ですね。
小沢館長	わかりました。
水島会長	4日ですか。3月の最初の土曜日。
矢嶋副会長	多分その辺が一番早い。
山崎委員	3月4日土曜日が土曜授業で、保護者が来る日で3月4日です。
水島会長	では3月4日土曜日を空けておいてください。
矢嶋副会長	お願いします。
小沢館長	はい。
水島会長	両方のグラウンドですね。

小沢館長	はい。多目的グラウンドの方がメインだと思いますが、メイングラウンドも空けておきます。
水島会長	遊びは学校で考えるでしょうから。 青木さんそうゆうわけです。 だから、しょうぶ会館独自で、避難訓練をやらなければならない。
小沢館長	はい。消防の方にも立ち会いをお願いして点検をします。
水島会長	防火管理者が計画書を作成します。
小沢館長	消防計画は作成してあります。
水島会長	はい、では次のその他の説明をお願いします。
大八木担当主査	(3) その他でございます。 令和3年度事業決算についてでございます。 歳入と歳出について、報告をさせていただきます。 資料のとおりとなります。 歳入につきましては、補助金で人件費に関する減額がありました。 歳出につきましては、事業の回復による消耗品費や委託料、また、農園や会館の工事関係などの増額がありました。以上でございます。
小沢館長	私の方から、いくつかよろしいでしょうか。失礼します。 その他というところで資料等はございませんけれども、来年度、令和5年度、もうあと3ヶ月で、4年度も終わって新年度になるわけですけれども、令和5年度の事業についてということで、今会館の中でも、予算要求の話もありましたけれども、継続していくもの、充実させるもの、逆に参加者が少ない、いない等々で見直しをするものと考えているところでございます。 新たな事業を会館職員の中でいくつかピックアップして、こういったものが運動公園でできる。こういったものが会館でできるみたいなことは話し合っています。 その中で、運営委員の皆様、学校の先生方もいらっしゃいますので、ここでもし来年こんな事業をやってみたらどうかというようなご意見がいただければ、それを参考に、また来年度事業も組んで、新たな事業としてやっていきたいと考えておりますのでご意見をいただきたいと思っております。 先ほど予算のこともありましたけれども、北埼の方の集いで移動動物園というのを見てきております。 会長の方からもお話をいただいたこともありますけれども、こういった動物園も、来年度予算要望をさせていただいているところもございまして、そういったものも単独で移動動物を呼んできてやるのか、例えばポピーまつりとか、こどもまつりの際に一緒にして、楽しんでもらうとか、そういったことも今現在考えているところです。 そういうこともありますので、来年度の事業に事業計画をつくるに当たりまして、皆様からご意見をいただければと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
水島会長	公園に馬だの蛇だの山羊だの移動動物園。 他のところで8万円ぐらいでしたか。
小沢館長	今、予算用で見積もりをもらったところがございまして、うさぎ、モルモット、亀、山羊、羊そういったものが入っていて約20万円ぐらいです。
水島会長	ポニーとロバと山羊とウサギを連れてきてくれますよね。

小沢館長	あとポニーも見積りに入っているようです。
水島会長	ポニーは近くで借りてこれるのでは、新堀にいますけど。たまには、連れてきてくださいと言っておいてください。
小沢館長	そうですね。
水島会長	親しくなれば、菖蒲にポニーいますから。
小沢館長	はい。
水島会長	だから、ああいうポニーを目的グラウンドに囲って、子ども達に見せることは、できるかもしれない。あの方は、好きだから飼っている。
小沢館長	ポニーが飼いたくてという話をされていて、趣味で飼われているというお話は何っています。
水島会長	だから学校で子ども達が見たいよと言えば、ポニーは多目的グラウンドの中にいて、見学する人は外で、あそこは鍵を閉められますよね。何かうまい方法を考えてください。
小沢館長	はい。
水島会長	山羊はどこかにいませんか。山羊は、20万ぐらいするらしいですね。山羊や鶏40羽。今学校では飼わなくなっているの。昔はチャボとか。だから、安全なところで安全に管理を行えば。
小沢館長	はい。
水島会長	だけど20万円は高いですね。
小沢館長	ポニーを除くと、10万円ぐらいです。例えば、ポニーを新堀で頼めば、半分ぐらいにはなりますので。
水島会長	触るだけですからね。
小沢館長	ウサギとモルモットは触れると思いますけど、他の動物を見るだけに。
水島会長	ちゃんとしたところから頼まないと、病気が心配です。
小沢館長	そうですね。 特に触れる動物についてはやはり、その辺は慎重にならないといけないと思います。 地元ポニーがいますので、後でちょっとお話を伺ってきたいと思います。
水島会長	何でもいろんな新しいものが、学校で飼えませんが、ウサギぐらいで。やっぱり違うものを見せてあげたほうがいい。今犬も歩いてない。野良犬もない。蛇も少なくなりました。蛇でもしょうぶ会館で飼えばいいのでは。 越谷の野鳥の森は、菖蒲中学校の教頭やっていた方が退職しました。そこへ行ってみたら教頭がいて、今度はここに来ていますと。野鳥の森も鳥がいっぱいいます。いろんな鳥の卵があります。だから、やっぱりそこへ4月から5月になると卵を食べに、蛇がいっぱい寄ってきてしまいます。だからやっぱり蛇ではしょうがない。やっぱり、ウサギとかそうゆうのになってしまいます。ウサギは学校で飼えます。移動動物園をやってみるということでお願

水島会長	いします。
小沢館長	もし、この後もお気づきの点がありましたら、お願いします。
水島会長	はい、どうぞ。
内田委員	<p>中学校の部活動が、部活動が地域移行になるという時代でして、ここ数年で、まず土曜日、日曜日の中学校の部活動を地域へという社会の動きがあります。ただ、受け皿がないという現状です。地域のクラブが、このいくつかですけれども立ち上げて、中学生の部活動を、学校じゃなくてうちが引き取りますよ。そういうことが可能ですなんていうことの紹介が始まっている状態です。</p> <p>今度の1月か2月には多分、森下公民館のほうで、地域クラブの会社が、無料で、ソフトテニスの講習会みたいなことをやると聞いております。でも、そこには卓球台だとか、サッカーとかそういったものはこちらの施設でも使える、バスケットゴールしかりですけども、何かそういうものが、全然急ではないですけど、指導者がいて、子ども達が土日に運動できて、居場所があるようなところが、地元で今全く受け皿がない状態なので、このまま地域移行ができませんと、何もなくて離される中学生がいっぱい増えてしまう。そういったものを防ぐために、何か地元でどこに行けば何ができる。また、社会の状況とあわせながら、こちらからも相談させていただければと思います。</p>
水島会長	<p>地域指導者の登録を行っていく。学校は今度、部を無くすと考えた。もう全て委託になる。いろいろな講習会やって、資格を取った人に生徒を預けると。先生がやることない、先生方は考える。だから、先生のそういう余分の顧問だとか何かっていうのは外そうということがあった。</p> <p>だから地域に指導者がいれば、そこへ、ただこういう公共施設だったら学校の校長も安心です。そこに地域指導者がいると言えればそこ行きなさいっていうことが安心です。だから、そこで指導者を頼む方法が一番理想的です。学校に指導者が来てもらうと、また校庭を使用するから、地域に預ける方がいい。</p> <p>学校は、山崎委員が早く帰れます。結局、先生方の仕事を軽減しようと。今、残業手当がないから給料から払われているだけで。それ80時間労働が決められていない。それ一応実際はやっている。それはクラブがあるから、何かあるかな。2、3年前から問題があった。</p> <p>埼玉県でも教員がいらないから、だから東京都なんか教員を招待したり、あっちの方で試験やって、東京都で採用者が東京とかは金があってもなくても何でも出来ます。さいたま市はまた別ですからできる。だから、やっぱりこういう館が指導者を育成して、その指導者が何らかの資格を取って、そういう指導者になれば、学校だけ受けられる。卓球だってそうでしょ、なんかやるのは簡単だけど、資格がなくちゃ駄目ですよ。スポーツの指導経験があるとか、何かしていかないと。どうぞ考えたほうがいいです。</p>
小沢館長	わかりました。その指導者の要件とかいろいろあると思うので、その辺はちょっと調べさせていただいて、要件に合う人が、いるのかということも含めて、その辺は、こちらもいろいろ研究させていただきたいと思います。
水島会長	他所より早くやってください。
小沢館長	はい。
水島会長	<p>本当だよ。菖蒲へ行くとあそこでこういう指導するって、菖蒲は早いよというような、それが各公民館になっていると、工夫していかなければなりません。</p> <p>今度、約422億円でごみ焼却場ができます。そうすれば、そこでジョギングも何もできるようになります。</p>

水島会長	だからそこには指導がないと駄目です。だから越谷のミラクルは、こういう声と一緒に。だからその学校の先生や職員でも来る。そういう理屈は、一緒です。資格のある人達をしょうぶ会館が賃金で雇って、中学生を寄せてやるように将来的になります。どこの館も。学校では面倒できないから。そういうわけで、頭へ入れておいてください。予算も一気に組めませんので。
小沢館長	はい。
水島会長	情報を入れて、予算を組んでください。
小沢館長	わかりました。
水島会長	他にありますか。
小沢館長	すいません。もう1個だけですね、しょうぶ会館の第4回目の運営委員会の日程のご相談をさせていただきたいと思います。
水島会長	3月ですね。
小沢館長	3月下旬で考えておまして、最終週は27日の週になりますので。
水島会長	学校は、休みになります。
小沢館長	はい。
矢嶋副会長	小学校は、卒業式が23日で終了式が24日です。
水島会長	27日の週なら卒業式、終了式が終わります。
小沢館長	27日が月曜日で28日が火曜日です。いかがでしょうか。
矢嶋副会長	どちらも大丈夫です。
小沢館長	27日月曜日でよろしければ、ご予約をお願いしたいと思います。時間は、10時半からをお願いします。ありがとうございます。
水島会長	以上で会議を終了したいと思います。
小沢館長	水島会長議事進行ありがとうございました。 皆様のおかげをもちまして議事の方が無事終了することができました。 ありがとうございました。 続きまして次第の4でございます。閉会でございます。 閉会のご挨拶を、矢嶋副会長をお願いしたいと思います。 よろしくお願いいたします。
矢嶋副会長	失礼いたします。また、新しいことができてきて、子ども達がたくさん喜んでいのではないかと思います。また、来年度を見据えて、いろんな子ども達が楽しめる、地域の方が楽しめる事業がたくさんできるように、希望が見えてきたなど、とても嬉しく思います。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
小沢館長	ありがとうございました。 以上をもちまして、第3回のしょうぶ会館運営委員会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和5年1月19日

水島 芳子

山崎 豊